

各 位

会 社 名 : 株式会社夢真ホールディングス  
 (コード : 2362 JASDAQ)  
 代表者名 : 代表取締役社長 佐藤 大央  
 問い合わせ先 : 執行役員 財務経理本部長 片野 裕之  
 (TEL : 03-3210-1212)

## 2017年9月期 通期 連結決算概況について

### 1. ハイライト

- ① 連結売上高 技術者増員で前年比31%増収 ⇒ 29 四半期連続で前年を上回る
- ② 連結営業利益 建築技術者派遣で前年比30%増益も、その他の事業で先行投資となり3%減益
- ③ 採用・定着率が堅調で2017年9月末のグループ技術者数6,000名突破(前年比37%増)

### 2. 経営成績

- ① 連結 (百万円)

	2016年9月期	2017年9月期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	23,270	30,510	+7,239	31.1%
営業利益	2,433	2,361	△71	△2.9%
経常利益	2,463	2,423	△39	△1.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,622	1,426	△196	△12.1%

- ② 建築技術者派遣事業 (百万円)

	2016年9月期	2017年9月期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	17,400	22,607	+5,207	29.9%
営業利益	2,212	2,877	+665	30.1%
期末技術者数(人)	3,334	4,402	+1,068	32.0%
期中平均技術者数(人)	3,027	3,889	+862	28.5%

### 3. サマリー

- ① 売上高 年間2,666人(前期2,018人)と好調な採用を背景に稼働人数が増加、派遣単価も上昇で建築技術者派遣事業が30%増収、エンジニア派遣事業でも稼働人数の増加により27%の増収となりました。その結果、連結売上高では31%増収の30,510百万円となりました。
- ② 営業利益 建築技術者派遣事業にて派遣単価が上昇、その結果、売上総利益率が1.3pt改善、採用費増加をこなし30%増益となりました。連結営業利益では、エンジニア派遣事業が採用費増により59%減益、教育およびIT関連事業にて投資が先行し、合わせて△530百万円となり、その結果3%の減益となりました。

[ご参考] 建築技術者派遣事業における売上総利益の推移



#### ～2018年9月期について～

建築技術者派遣事業にて、派遣単価、採用および定着の好調が継続。首都圏以外の地域も需要が顕著に増加しており、FY2018はさらなる伸びが期待できる。

エンジニア派遣事業では、採用人数増加による費用増をこなし利益貢献見込み。その他の事業では、取捨選択を行ったことで損失は限定的となる見込み。

その結果、連結業績予想では、売上高390億円(+27.8%)、営業利益45億円(+90.5%)となる見込みです。